

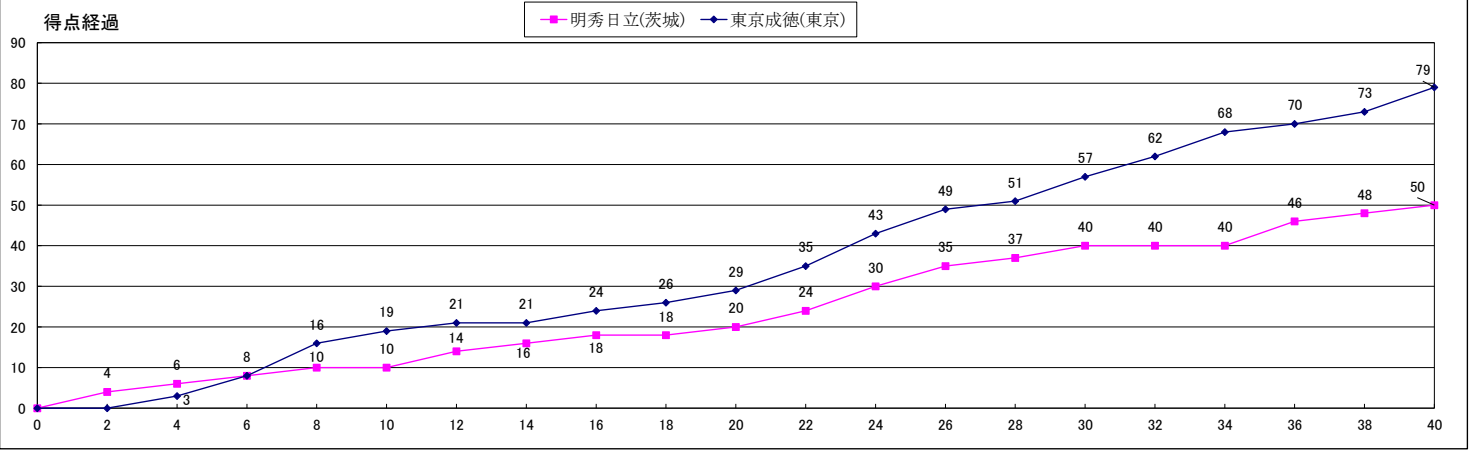
試合No.	C2	大会名	令和4年度 第33回関東高等学校バスケットボール新人大会									
		期 日	令和5年2月12日(日)				会 場		小田原アリーナ			
女子2回戦		CC	藤本 梨紗		U1		前田 菜津子		U2		浅見 好美	
		チーム名				1Q	2Q	3Q	4Q	OT1	OT2	Final Score
		東京成徳(東京)				19	10	28	22			79
		明秀日立(茨城)				10	10	20	10			50

東京成徳(東京)

氏 名	NO	得点	3PTS			2PTS			FT			REBOUNDS		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	OR	DR					
奥山 奈津(CAP)	*4	24	0	0		10	15	67%	4	5	80%	3	5	0	1	0	3	2
高松 花菜	*5	8	1	5	20%	1	4	25%	3	4	75%	0	0	2	1	1	4	2
野崎 楓	*6	11	1	1	100%	4	8	50%	0	0		0	2	2	1	0	3	3
山内 晴恵	*7	5	0	0		1	3	33%	3	4	75%	1	5	1	2	1	1	3
岡田 愛羽	8	2	0	0		0	1	0%	2	4	50%	0	1	0	0	0	1	0
福田 ひより	9	0	0	0		0	0		0	0		0	1	0	0	0	0	0
谷川 美音	10	12	0	0		4	9	44%	4	6	67%	1	0	0	2	1	1	2
鈴木 若菜	*11	4	0	7	0%	1	3	33%	2	6	33%	2	1	0	1	0	1	0
加藤 凜音	12	9	1	3	33%	3	4	75%	0	0		1	2	2	0	0	1	2
恵良 みちる	13	4	0	0		2	2	100%	0	0		0	0	0	1	0	0	0
今井 ひまり	14																	
安井 鈴乃	15	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
泉 恋菜	16																	
薩本 ララ子	17																	
黒岩 美悠	18																	
コーチ 小林 康裕																		
合 計		79	3	16	19%	26	49	53%	18	29	62%	8	17	7	9	3	15	14

明秀日立(茨城)

氏 名	NO	得点	3PTS			2PTS			FT			REBOUNDS		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	OR	DR					
佐藤 颯美(CAP)	*1	6	0	2	0%	3	5	60%	0	0		1	1	3	1	0	1	4
助川 空	*3	0	0	0		0	3	0%	0	0		1	4	1	1	0	3	5
根岸 彩奈	4	0	0	3	0%	0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
蓮見 真帆	5																	
西田 梓紗	6																	
大森 胡桃	9																	
鈴木 花音	*10	31	0	3	0%	15	31	48%	1	1	100%	3	1	0	1	1	6	4
菅谷 奈々花	*11	7	0	1	0%	2	3	67%	3	6	50%	3	5	1	0	0	2	4
中村 風香	12	0	0	0		0	0		0	0		1	0	0	0	0	0	0
阿部 愛香	21																	
工藤 爽	23																	
高橋 菜愛美	24	2	0	0		1	2	50%	0	2	0%	2	0	1	0	0	0	3
坂本 流唯	44	2	0	1	0%	0	0		2	2	100%	1	1	0	2	0	0	1
森田 紗姫	*52	2	0	5	0%	1	3	33%	0	0		0	0	0	2	0	0	3
木内 星那	80	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	1	1
コーチ 筑波 大																		
合 計		50	0	15	0%	22	49	45%	6	11	55%	12	12	6	7	1	13	25



戦評

1Q 東京成徳はオールコートマンツーマン、明秀日立は2-2-1プレスからスタート。序盤、両チームいい展開からシュートを打つも決めきれない。中盤東京成徳は#10、#4がインサイドでの強さを見せて得点を重ねる。明秀日立は1対1を仕掛けるもミスが続き、流れがつかめない。2分59秒明秀日立タイムアウト。東京成徳はインサイドとスクリーンプレーで着実に得点を重ねる。明秀日立はオフェンスでのミスが目立ち流れがつかめないまま1Q終了。東京成徳19-10明秀日立。

2Q 明秀日立はディフェンスの強度を上げ、相手のミスを誘い連続得点をする。一方、東京成徳はミスが目立ちリズムにのれない。5分38秒東京成徳タイムアウト。両チームディフェンスが厳しくなり思うように得点が出来ず拮抗した展開となる。3分18秒明秀日立タイムアウト。終盤東京成徳がインサイドでの強さを見せリードを保って前半終了。東京成徳29-20明秀日立。

3Q 前半同様東京成徳はオールコートマンツーマン、明秀日立は2-2-1プレスからスタート。東京成徳は#4、#7を基点に得点を重ねていく。明秀日立は#1、#10がドライブやインサイドで身体を張って得点をする。5分51秒明秀日立タイムアウト。追いつきたい明秀日立は#10が果敢に1対1を仕掛けるもシュートが決まらず苦しい展開となる。東京成徳は#4のインサイドプレーやスクリーンプレーから着実に得点を重ねていく。東京成徳57-40明秀日立で3Q終了。

4Q 東京成徳は開始早々#6の3ptsで勢いに乗る。明秀日立は東京成徳のインサイドに対しダブルチームを仕掛け連続得点に成功。5分17秒東京成徳タイムアウト。明秀日立は最後の力を振り絞りボールを奪いにかかると、終始落ち着いてゲームを進めた東京成徳が勝利した。東京成徳79-50明秀日立。